

記載例

届 出 書

届出日当日の日付
(川崎市が受理した日)

〇〇年〇〇月〇〇日

川崎

市長 殿

フリガナ

発注者又は自主施工者の氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

(郵便番号〇〇〇-××××)電話番号 044-〇〇〇-〇〇〇〇

住所 神奈川県川崎市〇〇区△-△-△

(転居予定先) (郵便番号〇〇〇-××××)電話番号 044-〇〇〇-〇〇〇〇

住所 神奈川県川崎市××区×-×-×

法人の場合代表権のある方。契約権限が支社長などに委任されていれば支社長などでもよい。

発注者名=施主(所有者等)名。委任を受けた者の氏名ではない。振り仮名をつける。

個人の場合は、本人の住所(転居する場合は転居先を併記)、法人の場合は主たる営業所の所在地とする。

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定により、下記のとおり届け出ます。

記

1. 工事の概要

① 工事の名称 **ガス管設置工事**② 工事の場所 **神奈川県川崎市多摩区〇〇-〇-〇**

③ 工事の種類及び規模

☐ 建築物に係る解体工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²☐ 建築物に係る新築又は増築の工事 用途____、階数____、工事対象床面積の合計____m²☐ 建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの

用途____、階数____、請負代金____万円

④ 請負・自主施工の別: ☒ 請負 ☐ 自主施工 請負代金 **1,000** 万円④ 請負・自主施工の別: ☒ 請負 ☐ 自主施工

該当の口にチェックマークをすること。

町名、大字・字名、丁名、地番、筆に至るまで記載すること。(地番・筆は代表でよい)

法人の場合代表権のある方。契約権限が支社長などに委任されていれば支社長などでもよい。

振り仮名をつける。

2. 元請業者(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

フリガナ

① 氏名(法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)

(株)〇×土木(代) 解体 次郎

(郵便番号〇〇〇-××××)電話番号 044-〇〇〇-〇〇〇〇 (現場事務所)(郵便番号△△△-××××)電話番号 044-〇〇〇-△△△△

② 住所 神奈川県川崎市麻生区〇〇-△△

(現場事務所) 神奈川県川崎市多摩区〇〇-〇-〇

③ 許可番号(登録番号)

☒ 建設業の場合建設業許可 神奈川県 ☒ 大臣 ☒ 知事 (般-20) 〇△×□号 (土木工事業)

主任技術者(監理技術者)氏名 神奈川 一郎

☐ 解体工事業の場合

解体工事業登録 知事 号

技術管理者氏名

建設業の場合は、許可業種(土木工事業、建築工事業)の別、大臣又は知事の許可の別、建設許可番号、主任技術者(監理技術者)の氏名を記入。
解体工事業の場合は、神奈川県で登録をした解体工事業の登録番号、技術管理者氏名を記入。

3. 対象建設工事業の元請業者から法第12条第1項の規定による説明を受けた年月日

(請負契約によらないで自ら施工する場合は記載不要)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

元請業者から、分別解体等の計画の内容(法第10条1項に掲げる事項等)について、説明を受けた日を記入。

4. 分別解体等の計画等

建築物に係る解体工事については別表1

建築物に係る新築工事等については別表2

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等については別表3

により記載すること。

届出提出日から7日経過日以降の日付であること。

5. 工程の概要

別紙のとおり

(工事着手予定日) 令和△△年△△月△△日

(工事完了予定日) 令和××年××月××日

(できるだけ図面、表等を利用することとし、記載することができないときは、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。)

(注意)

1 ☐ 欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

2 届出書には、対象建設工事に係る建築物等の設計図又は現状を示す明瞭な写真を添付すること。

※受付番号